



# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一

【校長：田中正信】

## 学校の義務

先日、菊川市校長会において「学校がすべき児童虐待対応」についての指示がありました。

「児童虐待の防止に関する法律」から

学校は・・・ 虐待の早期発見に努めること（努力義務）【第5条第1項】

虐待を受けたと思われる子どもについて、市町村（虐待対応課）や児童相談所等へ通告すること（義務）【第6条】

つまり、我々学校職員は、子どもたちに虐待と思われるようなサイン（子どもからの訴え、傷跡）等が見られた場合は、菊川市教育委員会及び関係機関へ報告【通告】をすることが義務づけられており、子どもの命を最優先することをしなければなりません。

子ども家庭庁が公表した令和4年度の虐待によって死亡した子どもは全国で56人、前の年度より6人増えたとの発表がありました。

その内訳として

- ▽育児を放棄する「ネグレクト」が24人
- ▽「身体的虐待」が17人
- ▽「心理的虐待」が1人
- ▽「不明」が14人

内田小137人の子どもたちの「笑顔」と、この先の光り輝く「未来」のためにも、校長会で指示のあったことを、今一度全職員で確認し合ったところであります。

学校には、子育てのことや子どもの成長のことなどについて、専門的な立場で相談やアドバイスをするSC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）がおり、紹介をすることができます。お気軽に担当の養護教諭（落合）まで、連絡をしてください。

お知らせ！ 学校には、**AED**があります！緊急時にはお使いください。



来客用玄関を右側にAED（自動体外式除細動器）が設置してあります。これは校内における使用はもちろん、休日や夜間時に体育館及び運動場を利用する方々においても緊急時に使用できるようになっています。（この際、窓ガラスを割って取り出す）先日は、学校職員も菊川市消防本部の救急隊の方の指導のもと、AEDの扱い方を含めた緊急時における訓練を行いました。

## <子どもたちのために、皆様のお力を！>

学校敷地内にある資源回収コンテナに保護者・地域の皆様が段ボールや新聞等を入れてくださる姿をよく見かけ感謝の気持ちでいます。ご協力、本当にありがとうございます。

これまでに資源回収から得た収益金を活用して、クラス数（8）に合わせて、学習用のホワイトボードやタイムタイマー、子どもたちが黒板を使って説明をする際に必要な踏み台等を購入させていただき、『収益金』によって充実した学習環境を整えることができます。

実は、現在子どもたちの安心・安全な学校生活に向けて、以下の物品がどうしても必要であり、今後の資源回収の収益金をその購入費に充てたいと考えています。

### 購入したい物

<さすまた>…東京都立川市の小学校の校舎内で男2人が暴れた事件を受けて、校内に設置されている「さすまた」の本数を確認したところ、現在校内には5本しかない状況でした。

子どもたちの安全・安心な学校生活を守るためにも、各教室に1本配備し、また各廊下等にも配備を考え、あと10本は必要となります。（1本約1万円）

本来であれば、子どもたちの安心・安全な学校生活を考えると、早急に購入していきたいところですが、学校に割り当てられている予算は公費であるため、前年度に予算化され計画的に執行していかなければなりません。そのため、急遽必要となった物品（特に高額となるもの）については、すぐに購入ができないのが現状であります。

そこで、『さすまた10本』の購入を取り急ぎ、目指していきたいと思っております。

子どもたちのために、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。休日でも、学校正門は手で開くことはできます。合わせて、アルミ缶も回収しておりますので、平日を問わず、資源回収へのご協力をお願いいたします。

内田小学校ホームページには、学校ニュース、年間行事計画、下校時刻（6月・7月）、これまでの学校だより等をご覧になることができます。ぜひ、ご覧ください。